



竹口
議員

管理運営は町負担0円でできないか？

町長

今の提案でも負担軽減になる

【竹口】 サッカー場整備計画が議決され運営が始まると、1年間にどの程度の運営経費を見込んでいるか。
【町長】 初めの3年は、指定管理料の支払いで年間1000万円。また、人工芝張り

替え費用（8年ごと）に約8000万円分の積み立てが必要。ただし、改修費を誰が負担するかなどは、建設が決まった後に詳細を詰めていく。
【竹口】 3億5000万円の事業で、建設後に運営計画の詳細を決めていくことが問題では。
【町長】 サッカー協会の提案を基準として、運営計画を示している。
【竹口】 町負担の運営経費0円、または賃料で収益を上げるくらいの計画にしているか。
【町長】 この提案でも、町にとつては現状より財政的な負担の軽減になる。

る方向性と突き合わせる。場合によっては修正を加え、議会でも判断してもらおう。
【竹口】 より多くの賛同を得られる政策に修正していくことが、公選の政治家としての仕事では。
【町長】 いろいろな意見や議論をふまえて、今の提案にいたっている。
【竹口】 何に反対されているのかを感じ取り、どうしたら賛同してもらえるかを考えて、政策を仕上げるのが町長の仕事では。
【町長】 実現可能な提案は、この事業を進める中で反映していく。
【竹口】 サッカー場整備計画は、何が争点だと考えるか。
【町長】 山香荘を今後どうするか、大きなポイントではないか。



北から見た山香荘

小原
議員

サッカー場整備計画への思いは？

町長

やりとげなければならない



【小原】 町民や議員は、サッカー場にかける執行部の思いが少し弱いと感じている。サッカー場が完成すれば、子どもにもスポーツの場を与えるチャンスだと思う。
2010年10月発行の議会だよりに、中学3年生の51%が本町に住みたくなかったと思っているという結果が載っている。
それをふまえて、強いメッセージを発信してはどうか。
【町長】 山香荘のサッカー場整備計画は、元気なまちづくりを進めていく上で、やりとげなければならない重要な事業である。
厳しい経済状況の中で、民間の力を借り、夢が語れるすばらしいまちづくりを行う。若い人が来て、地域の活性化につながる取り組みをやりとげなければならない。大山恵みの里づくり計画を達成していくためにも、山香荘活性化事業が大切である。